

第21期 第14回福岡県内水面漁場管理委員会議事概要

1. 日 時 令和5年11月30日(木) 13時57分～14時39分

2. 場 所 福岡市博多区東公園7番7号
福岡県庁4階 漁業調整委員会室

3. 出席者

福岡県内水面漁場管理委員会委員 8名

4. 臨席者

福岡県農林水産部水産局水産振興課 2名
福岡県水産海洋技術センター内水面研究所 1名
福岡県農林水産部水産局漁業管理課 2名
福岡県内水面漁業協同組合連合会 1名

5. 議題及び議決内容

(1) うなぎ稚魚漁業許可に係る制限措置等の公示について(諮問)

(説明)

資料1に沿って県水産振興課から説明があり、協議の結果、原案のとおり決定されて差し支えないと答申することが議決された。

(主な質疑や意見)

- ① 委員：採捕状況の報告の頻度は。
県：月に1回。

(2) 筑後川における第5種共同漁業権に基づくうなぎ種苗特別採捕許可について(協議)

(説明)

資料2に沿って県水産振興課から説明があり、協議の結果、原案のとおり承認され、第21期第7回福岡・佐賀両県内水面合同漁場管理委員会に臨むこととなった。

(主な質疑や意見)

- ① 委員：許可の期間について、現場で問題は生じていないか。
委員：生じていない。
- ② 委員：採捕従事者が減ってきている中で、20人の枠を見直す必要があるのではないか。
委員：高齢化等で従事者が減ってきているが、今後、若い人が入ってこられるように当面、枠は維持していただきたい。
- ③ 委員：放流するシラスウナギはなるべく小型の個体が望ましい。

(3) やまめ及びあまご資源の繁殖保護に係る委員会指示について(協議)

(説明)

資料３に沿って県水産振興課から説明があり、協議の結果、原案のとおり委員会指示を発出することが議決された。

(主な質疑や意見)

特になし。

(４) 資源管理の状況等の報告について(区画漁業) (報告)

(説明)

資料４に沿って県水産振興課から報告された。

(主な質疑や意見)

- ① 委員：第９号は休業が続いているが、昨年度の免許切替の際、更新しているか。
県：していない。

(５) その他

特になし。